



世界天文年 2009 「君もガリレオ」プロジェクト

月を観察しよう！(35倍用)

観察・スケッチ用

イタリアの科学者、ガリレオ・ガリレイは、1609年に望遠鏡を使った天体観測をしました。そして、月の観測から、ある大発見をしました。ガリレオの大発見とは一体何だったのでしょうか？みなさんも望遠鏡をのぞいて、ガリレオの大発見を体験してみましょう。

名前

住所

年齢

■月を観察、スケッチしてみよう。1回でもよいけれど、できれば2, 3回やってみよう。

記入例

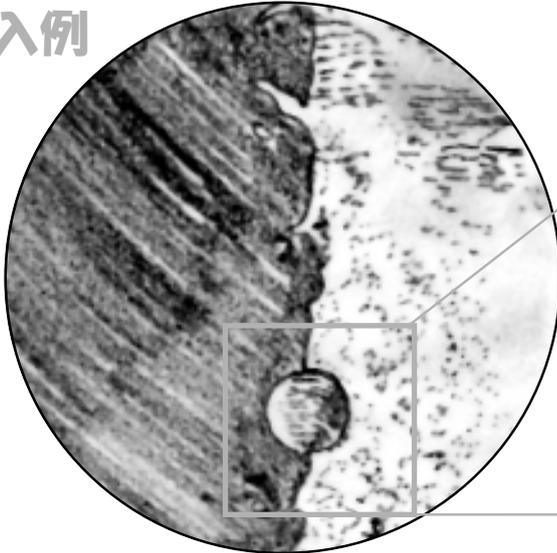
天気：はれ

観察した日 ○ 月 × 日 18 時 11 分 望遠鏡の口径 4 cm

観察した場所 三鷹市大沢 倍率 35 倍

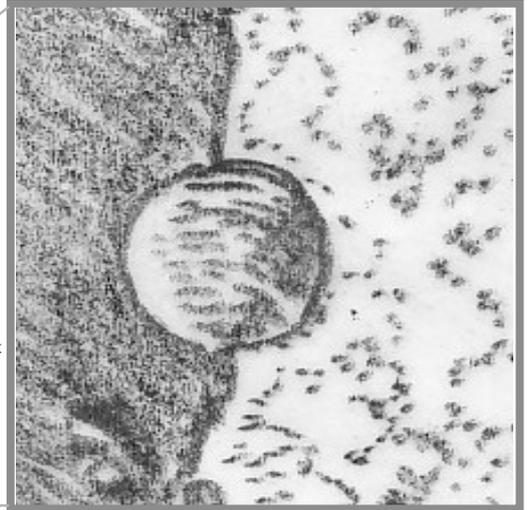
※望遠鏡の倍率は、「望遠鏡の焦点距離 ÷ アイピースの焦点距離」で求めることができます。

記入例



注目した場所を詳しく描こう→

←望遠鏡の視野から見える月を描こう。(視野からはみ出てしまう部分は描かなくていいよ。)

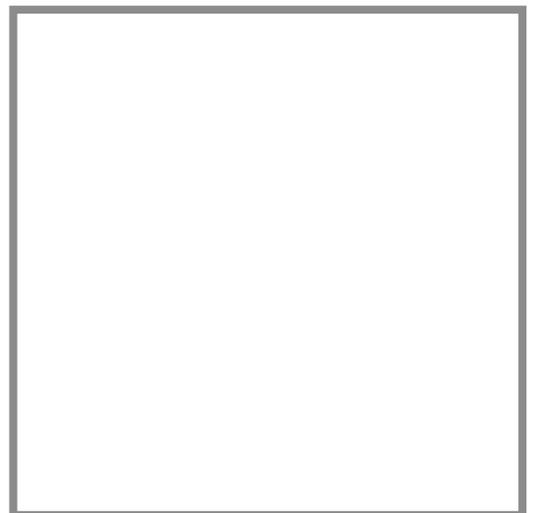
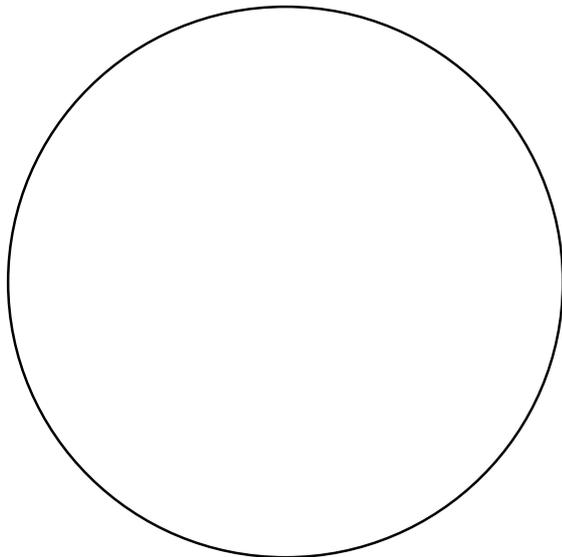


1回目

天気：

観察した日 月 日 時 分 望遠鏡の口径 cm

観察した場所 倍率 倍





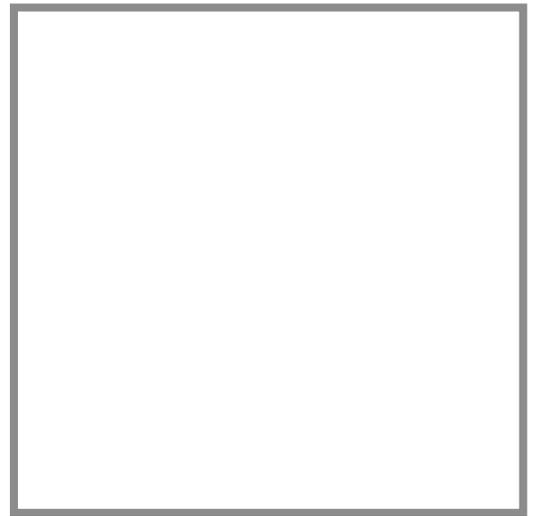
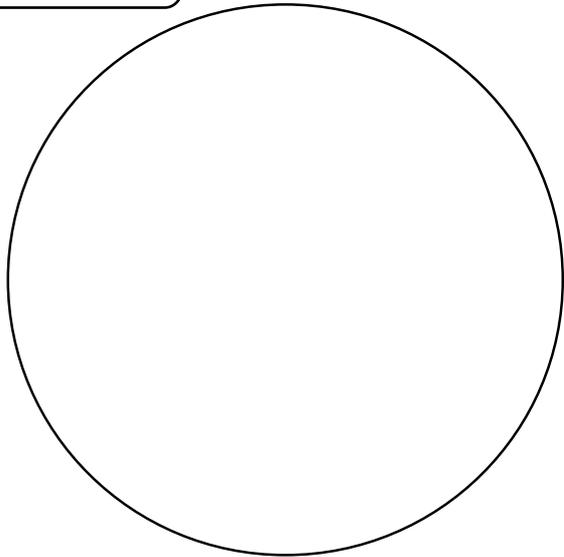
かい め
2 回目
てん き
天気：

かんさつ
観察した日 _____ 月 _____ 日 _____ 時 _____ 分

ぼうえんきょう こうけい
望遠鏡の口径 _____ cm

かんさつ ばしょ
観察した場所 _____

ばい りつ
倍 率 _____ 倍



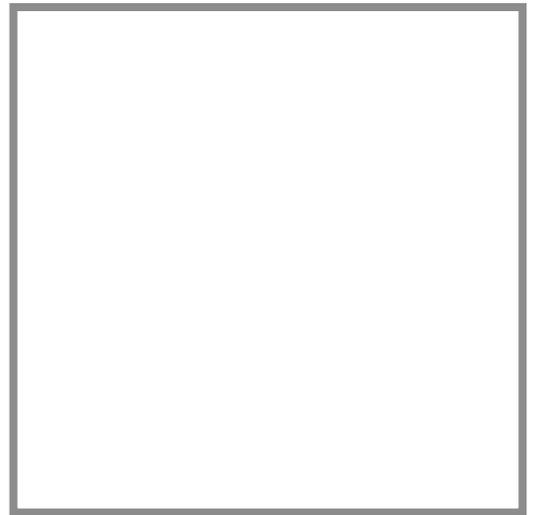
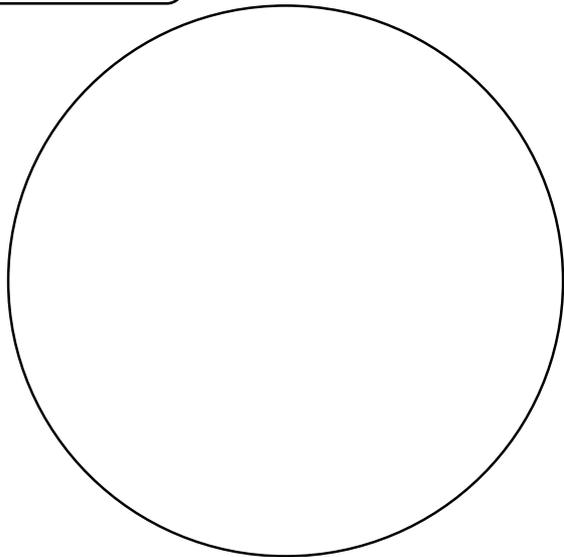
かい め
3 回目
てん き
天気：

かんさつ
観察した日 _____ 月 _____ 日 _____ 時 _____ 分

ぼうえんきょう こうけい
望遠鏡の口径 _____ cm

かんさつ ばしょ
観察した場所 _____

ばい りつ
倍 率 _____ 倍



■ かんさつ 観察、スケッチを通じて気づいたこと、ふしぎに思ったことを書いてみよう。



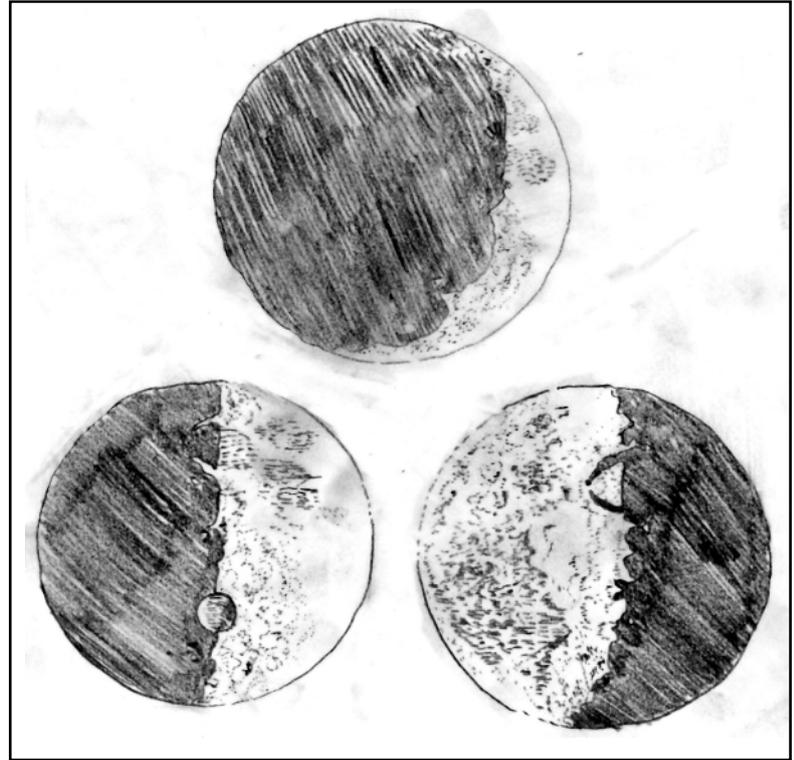
せかい てんもんねん 2009 「君もガリレオ」プロジェクト

つき かん さつ 月を観察しよう！

かん さつ ご がく しゅう よう
観察後学習用

なまえ
名前

じ ぶん かん さつ
■自分の観察や、右のガリレオのスケッチから、
月はぼこぼこして、日によって、
見た目の形が変化していることが分かるね。



ガリレオのスケッチの模写→

■まず、観察で注目して、詳しく描いた場所を月の地図から探してみよう。どんな名前がついているのかな？

※月の地図は「君もガリレオ！」のホームページからダウンロードできるよ。

また、星の手帖社の望遠鏡についている「天体観察ガイドブック」にも月の地図が載っているよ。

■月にはクレーター、海、山脈があります。それぞれ、観察やスケッチで気づけたかな？

気がついたものにチェックをつけよう。

クレーター：月の表面の、へこんでいる部分。その多くは円形。

海・湖・入江：月の表面のうち、濃い色に見える、うさぎの模様を作っている部分。

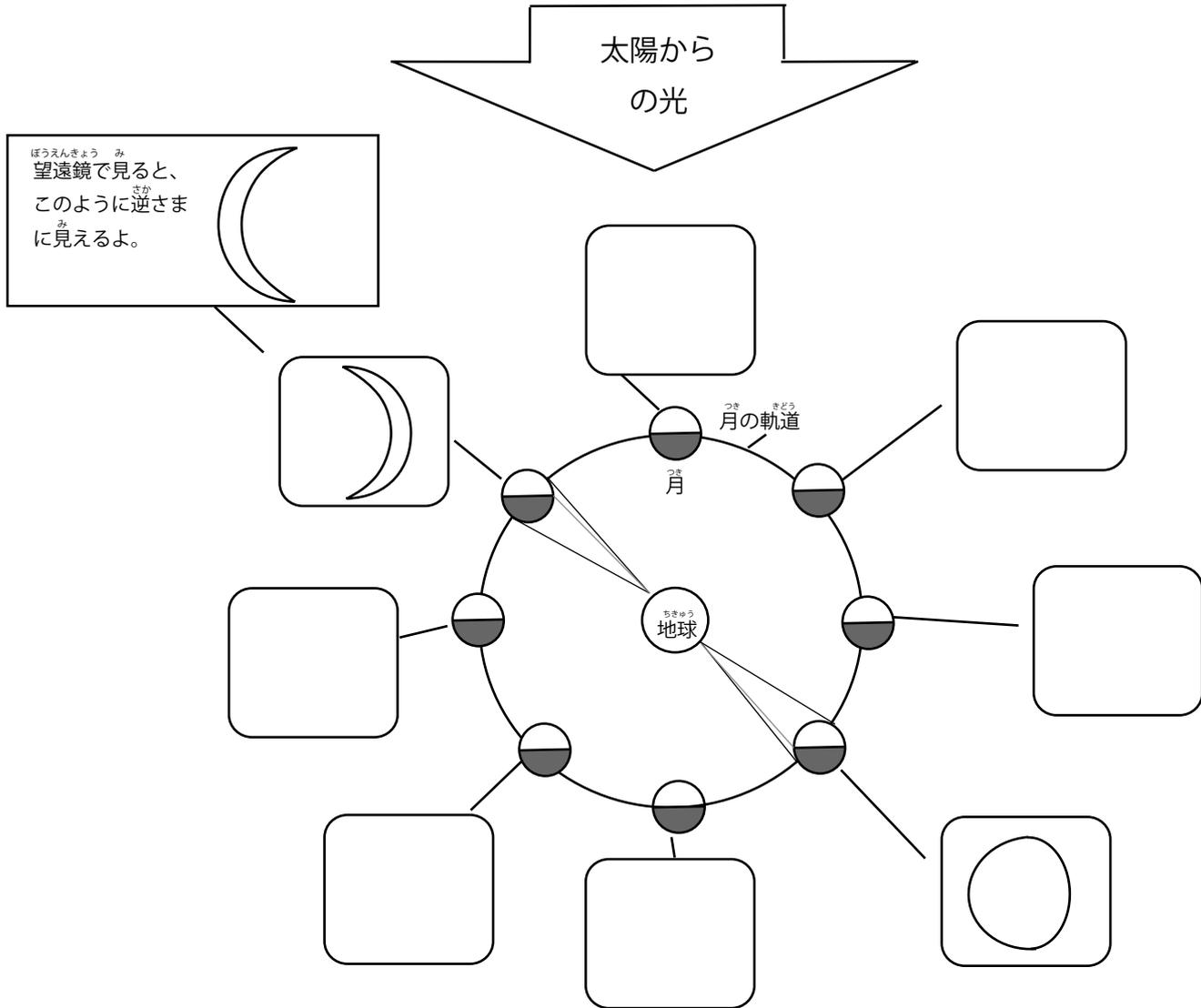
海などと呼ばれているけど、実際には岩で覆われていて、水はない。

クレーターも少なく、平らである。

山脈：地球の山脈と同様に、たくさんの山が連なっている部分。



■次に、なぜ形が変化するのか考えてみよう。これは、月、太陽、地球の位置のせいなんだ。
 月は、図のように、地球の周りを回っているよ。
 例にならって、地球からの月の見え方を吹き出しの中に描いてみよう。



→観察・スケッチと同じように、形や大きさが変化しているね。

■今回の観察でわかったこと、もっと知りたい、調べてみたいと思ったことを書いてみよう。

ガリレオの大発見、君も体験できたかな？